

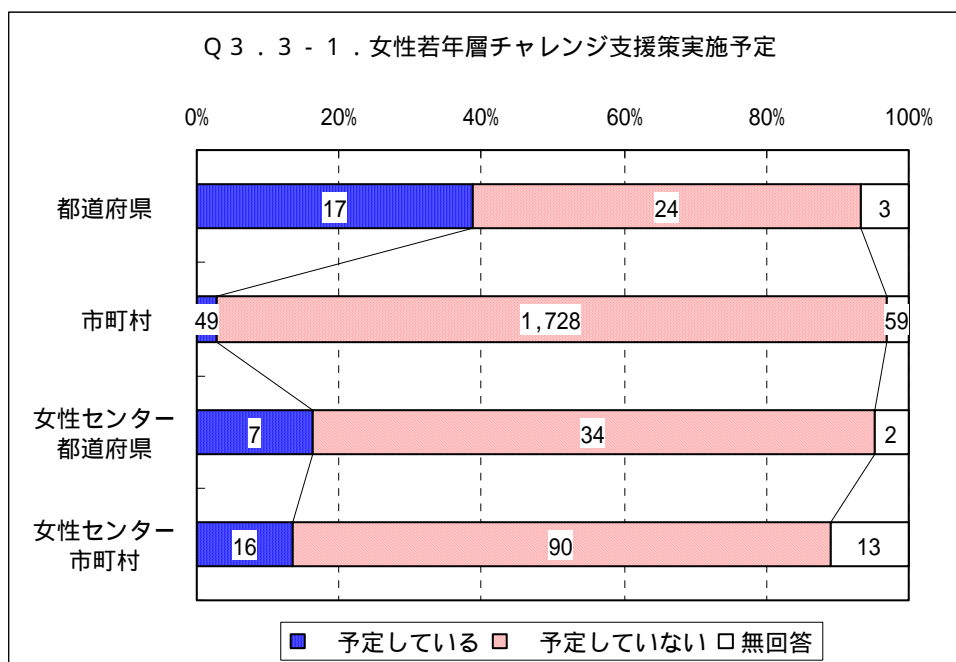
## 2 - 3 - 3 女性若年層向け事業に関する状況について

### 3 - 1 若年層向け事業について

貴団体では来年度以降、女性若年層を対象としたチャレンジ支援策の実施を予定していますか。いずれかに 印をおつけ下さい。

- ・女性若年層を対象としたチャレンジ支援策の実施予定は、すべての団体区分で「予定していない」が多く、市町村では1728団体、9割以上と高くなっている。
- ・「予定している」は都道府県が4団体区分中で最も多く、17団体、4割弱である。

	都道府県		市町村		女性センター				全体	
					都道府県		市町村			
予定している	17	38.6%	49	2.7%	7	16.3%	16	13.4%	89	4.4%
予定していない	24	54.5%	1,728	94.1%	34	79.1%	90	75.6%	1,876	91.9%
無回答	3	6.8%	59	3.2%	2	4.7%	13	10.9%	77	3.8%
合計	44	100.0%	1,836	100.0%	43	100.0%	119	100.0%	2,042	100.0%



若年層向け事業に関する取り組みについて、団体区分を人口規模別にみると以下のとおりとなった。

【都道府県、市町村】

- ・都道府県は、「予定していない」が、58.5%と過半数を占める。
- ・市町村では、「予定していない」が全ての人口規模において、9割以上を占める。
- ・特に、人口規模の小さい「5万人未満」までの市町村では、98%以上の団体が、「予定していない」と回答している。

	都道府県		市町村														全 体	
	30万人以上		1万人未満		3万人未満		5万人未満		10万人未満		30万人未満		30万人以上		不 明			
予定している	17	41.5%	8	1.2%	5	1.1%	3	1.8%	10	6.5%	5	4.9%	18	6.9%	0	0.0%	66	3.6%
予定していない	24	58.5%	639	98.8%	438	98.9%	166	98.2%	144	93.5%	97	95.1%	242	93.1%	2	100.0%	1,752	96.4%
合 計	41	100.0%	647	100.0%	443	100.0%	169	100.0%	154	100.0%	102	100.0%	260	100.0%	2	100.0%	1,818	100.0%

【女性センター】

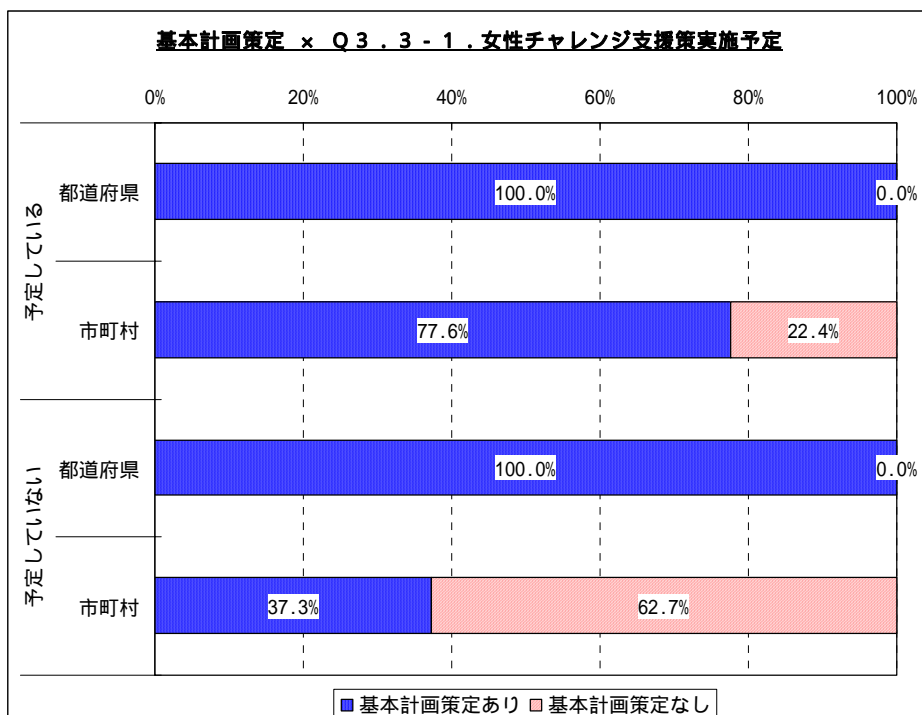
- ・本集計においては、「予定していない」がいずれの規模区分においても、圧倒的多数を占め、有意差は特にはみられないといえる。
- ・「予定している」が「30万人以上」規模区分で18団体、そのうち都道府県が7団体であるので、市町村は11団体となり、人口規模の大きい団体におけるものであることがわかる。

	1万人未満		3万人未満		5万人未満		10万人未満		30万人未満		30万人以上		不 明		全 体	
予定している	2	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	12.5%	1	4.2%	18	19.8%	0	0.0%	23	15.6%
予定していない	6	75.0%	3	100.0%	4	100.0%	14	87.5%	23	95.8%	73	80.2%	1	100.0%	124	84.4%
合 計	8	100.0%	3	100.0%	4	100.0%	16	100.0%	24	100.0%	91	100.0%	1	100.0%	147	100.0%

< 基本計画策定の有無について >

- ・問 3-1 回答団体（都道府県・市町村）について、男女共同参画基本計画策定の有無について集計した。
- ・都道府県は全ての団体が、「基本計画策定あり」である。
- ・市町村では、前問の問 1-1 のクロス集計と同様の傾向が見られる。即ち、「実施（予定）している」団体のうち、「基本計画策定あり」は 8 割弱が多いが、「基本計画策定なし」でも 2 割以上の団体が「実施（予定）している」ことがわかる。
- ・「実施（予定）していない」団体のうち、「基本計画策定あり」が 4 割弱見られる。
- ・「基本計画策定なし」で、「実施（予定）していない」団体が、最も多い。
- ・「基本計画」と「（若年層向け事業の）実施（予定）」は、正の相関関係がみられるといえる。

	予定している						予定していない						全 体	
	都道府県		市町村		小計		都道府県		市町村		小計			
基本計画策定あり	17	100.0%	38	77.6%	55	83.3%	24	100.0%	644	37.3%	668	38.1%	723	39.8%
基本計画策定なし	0	0.0%	11	22.4%	11	16.7%	0	0.0%	1,083	62.7%	1,083	61.9%	1,094	60.2%
合 計	17	100.0%	49	100.0%	66	100.0%	24	100.0%	1,727	100.0%	1,751	100.0%	1,817	100.0%



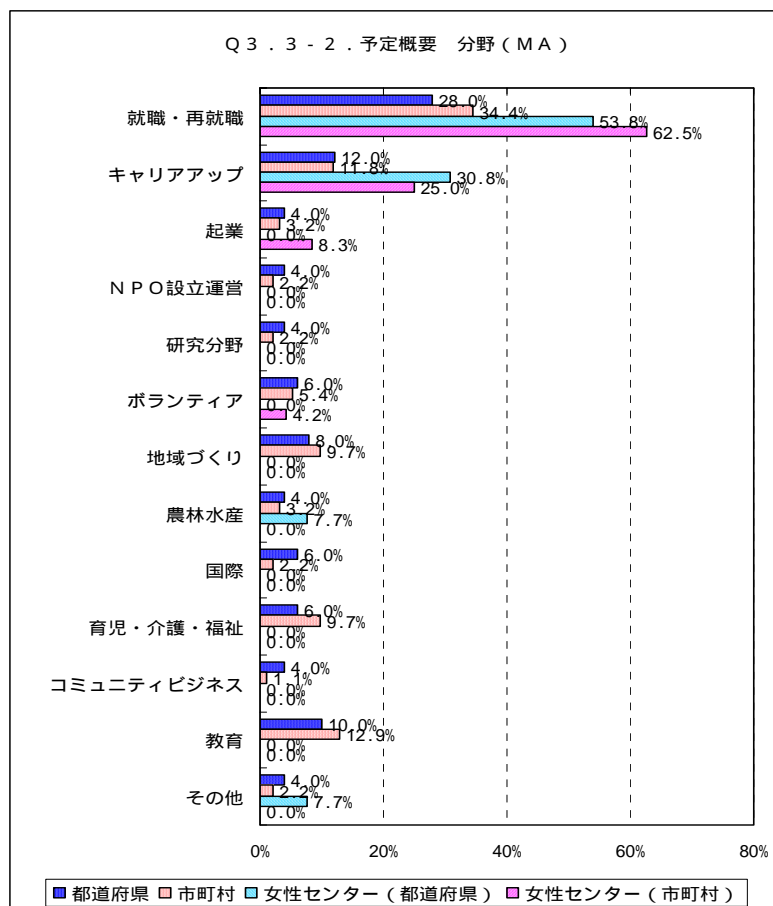
### 3 - 2 予定している事業の概要について

「 予定している 」とお答えいただいた方は、その概要についてお教え下さい。

<分野>

- ・実施を予定している施策の分野は、すべての団体区分で「就職・再就職」が最も多くなっている。
- ・次いで多い分野は、都道府県、両女性センターでは「キャリアアップ」、市町村では「教育」となっている。

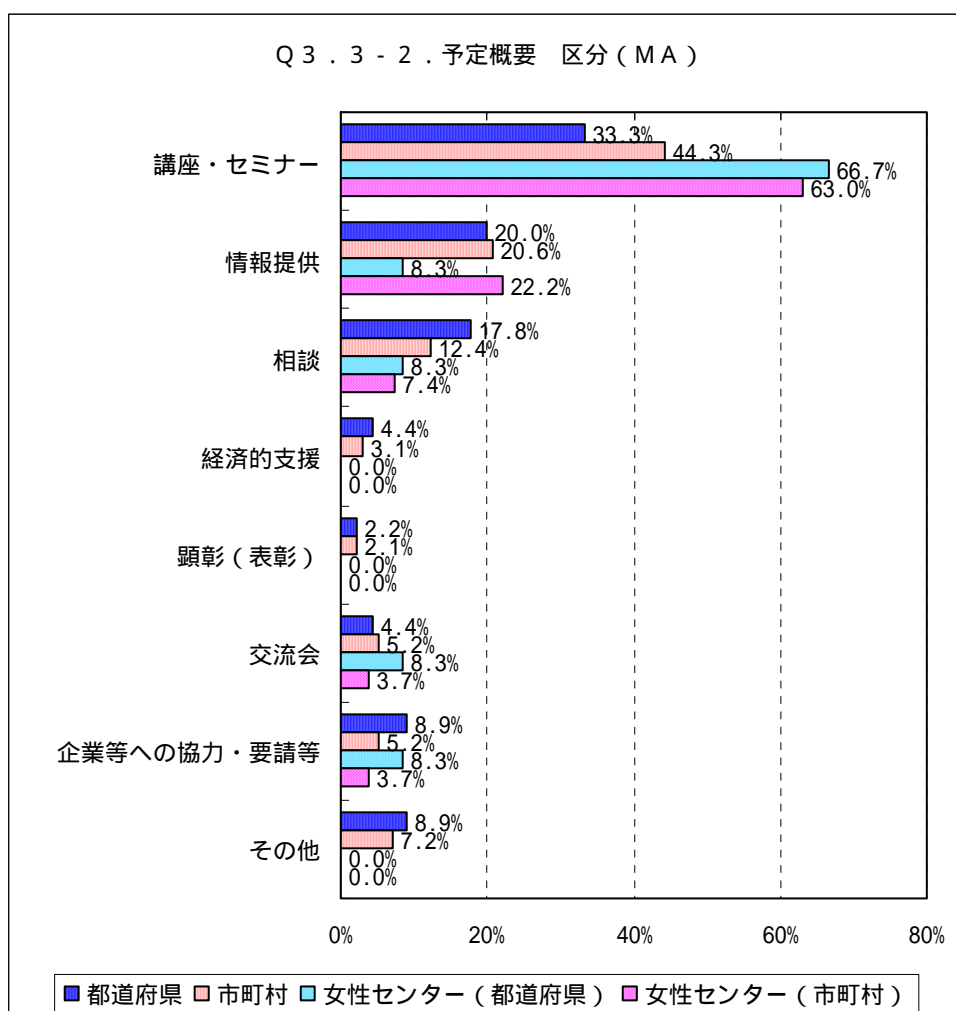
分 野	都道府県		市町村		女性センター		全体			
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合		
就職・再就職	14	28.0%	32	34.4%	7	53.8%	15	62.5%	68	37.8%
キャリアアップ	6	12.0%	11	11.8%	4	30.8%	6	25.0%	27	15.0%
起業	2	4.0%	3	3.2%	0	0.0%	2	8.3%	7	3.9%
NPO設立運営	2	4.0%	2	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	4	2.2%
研究分野	2	4.0%	2	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	4	2.2%
ボランティア	3	6.0%	5	5.4%	0	0.0%	1	4.2%	9	5.0%
地域づくり	4	8.0%	9	9.7%	0	0.0%	0	0.0%	13	7.2%
農林水産	2	4.0%	3	3.2%	1	7.7%	0	0.0%	6	3.3%
国際	3	6.0%	2	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	5	2.8%
育児・介護・福祉	3	6.0%	9	9.7%	0	0.0%	0	0.0%	12	6.7%
コミュニティビジネス	2	4.0%	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.7%
教育	5	10.0%	12	12.9%	0	0.0%	0	0.0%	17	9.4%
その他	2	4.0%	2	2.2%	1	7.7%	0	0.0%	5	2.8%
合 計	50	100.0%	93	100.0%	13	100.0%	24	100.0%	180	100.0%



<区分>

- ・実施を予定している施策の区分は、すべての団体区分で「講座・セミナー」が最も多く、次いで「情報提供」「相談」が多くなっている。

区 分	都道府県		市町村		女性センター				全体	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
講座・セミナー	15	33.3%	43	44.3%	8	66.7%	17	63.0%	83	45.9%
情報提供	9	20.0%	20	20.6%	1	8.3%	6	22.2%	36	19.9%
相談	8	17.8%	12	12.4%	1	8.3%	2	7.4%	23	12.7%
経済的支援	2	4.4%	3	3.1%	0	0.0%	0	0.0%	5	2.8%
顕彰（表彰）	1	2.2%	2	2.1%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.7%
交流会	2	4.4%	5	5.2%	1	8.3%	1	3.7%	9	5.0%
企業等への協力・要請等	4	8.9%	5	5.2%	1	8.3%	1	3.7%	11	6.1%
その他	4	8.9%	7	7.2%	0	0.0%	0	0.0%	11	6.1%
合 計	45	100.0%	97	100.0%	12	100.0%	27	100.0%	181	100.0%



### 3 - 3 その他特記事項

自由記述内容を下記の項目別に分類すると、「施策を実施」を除くと「合併予定」が多く見られた。

#### Q3 - 3 その他特記事項

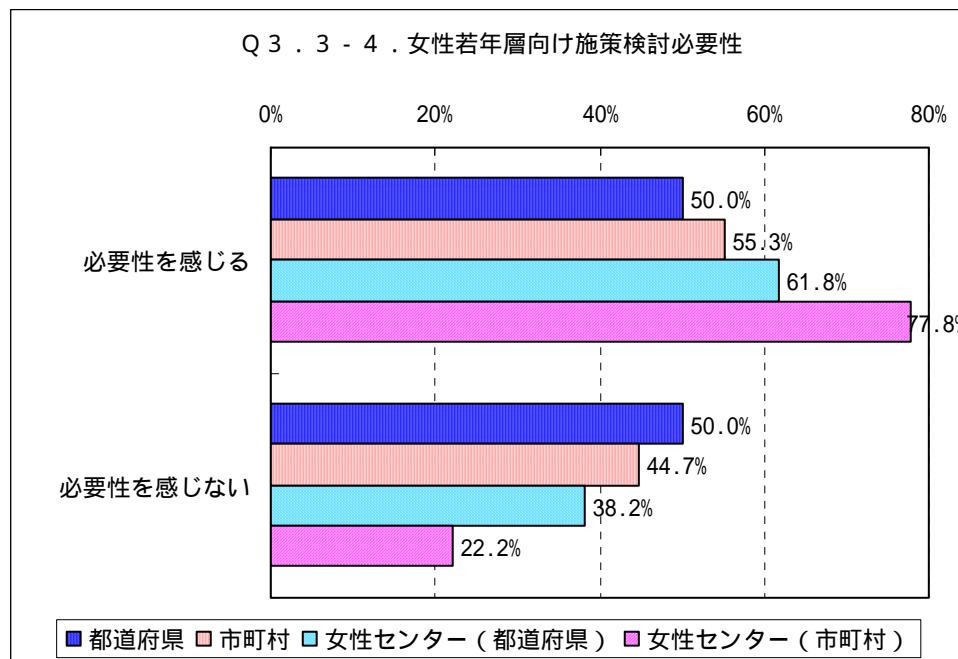
その他特記事項	件数
女性若年層対象の施策を実施	20
合併予定	14
女性若年層に限定しない	9
施策等を実施予定または検討中	5
総計	48

### 3 - 4 今後の若年層向け施策の必要性

「 . 予定していない」とお答えいただいた方は、今後、女性若年層向け施策を検討する必要性を感じますか。いずれかに 印をおつけ下さい。

- ・実施を予定していない団体が、施策を実施する必要性を感じているかどうかについては、都道府県では5割の同率、その他の団体区分では「必要性を感じる」が多い。

	都道府県		市町村		女性センター				全体	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
必要性を感じる	12	50.0%	955	55.3%	21	61.8%	70	77.8%	1,058	56.4%
必要性を感じない	12	50.0%	773	44.7%	13	38.2%	20	22.2%	818	43.6%
合計	24	100.0%	1,728	100.0%	34	100.0%	90	100.0%	1,876	100.0%



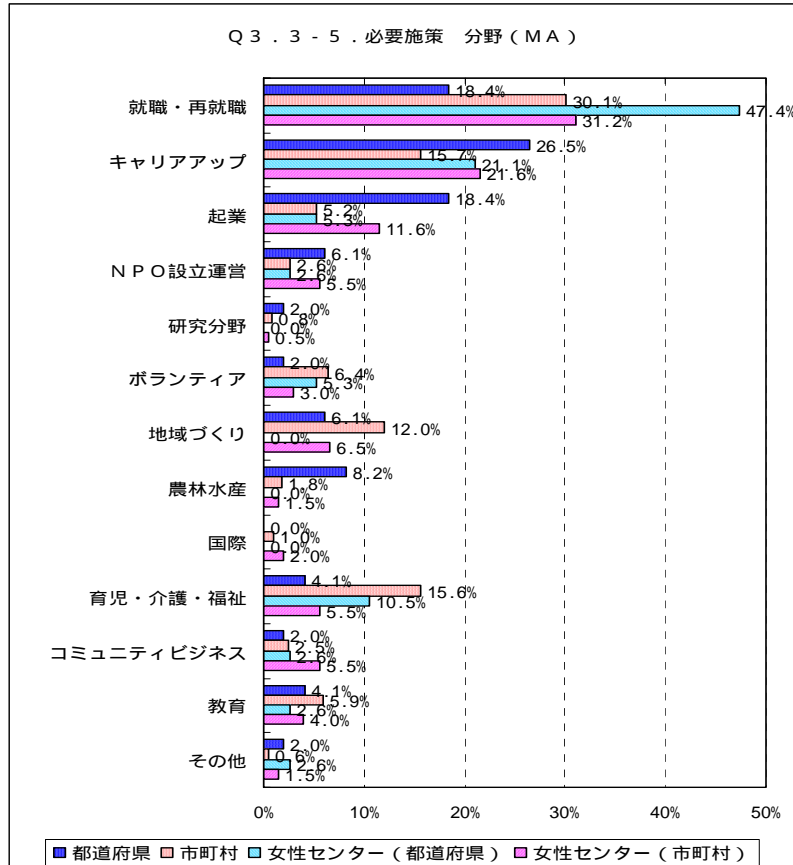
### 3 - 5 必要性を感じる分野と区分

「 必要性を感じる」とお答えいただいた方は、どのような施策が必要と考えますか。

<分野>

- ・必要性を感じている施策の分野は、都道府県では「キャリアアップ」が26.5%で最も多いが、その他の団体区分では「就職・再就職」が3~4割で最も多い。
- ・次いで都道府県では「就職・再就職」「起業」、市町村では、「キャリアアップ」「育児・介護・福祉」が多い。

分野	都道府県		市町村		女性センター				全体	
	件数	割合	件数	割合	都道府県	市町村	都道府県	市町村	件数	割合
就職・再就職	9	18.4%	597	30.1%	18	47.4%	62	31.2%	686	30.2%
キャリアアップ	13	26.5%	311	15.7%	8	21.1%	43	21.6%	375	16.5%
起業	9	18.4%	104	5.2%	2	5.3%	23	11.6%	138	6.1%
NPO設立運営	3	6.1%	52	2.6%	1	2.6%	11	5.5%	67	2.9%
研究分野	1	2.0%	15	0.8%	0	0.0%	1	0.5%	17	0.7%
ボランティア	1	2.0%	128	6.4%	2	5.3%	6	3.0%	137	6.0%
地域づくり	3	6.1%	238	12.0%	0	0.0%	13	6.5%	254	11.2%
農林水産	4	8.2%	35	1.8%	0	0.0%	3	1.5%	42	1.8%
国際	0	0.0%	20	1.0%	0	0.0%	4	2.0%	24	1.1%
育児・介護・福祉	2	4.1%	309	15.6%	4	10.5%	11	5.5%	326	14.3%
コミュニティビジネス	1	2.0%	49	2.5%	1	2.6%	11	5.5%	62	2.7%
教育	2	4.1%	117	5.9%	1	2.6%	8	4.0%	128	5.6%
その他	1	2.0%	11	0.6%	1	2.6%	3	1.5%	16	0.7%
合計	49	100.0%	1,986	100.0%	38	100.0%	199	100.0%	2,272	100.0%

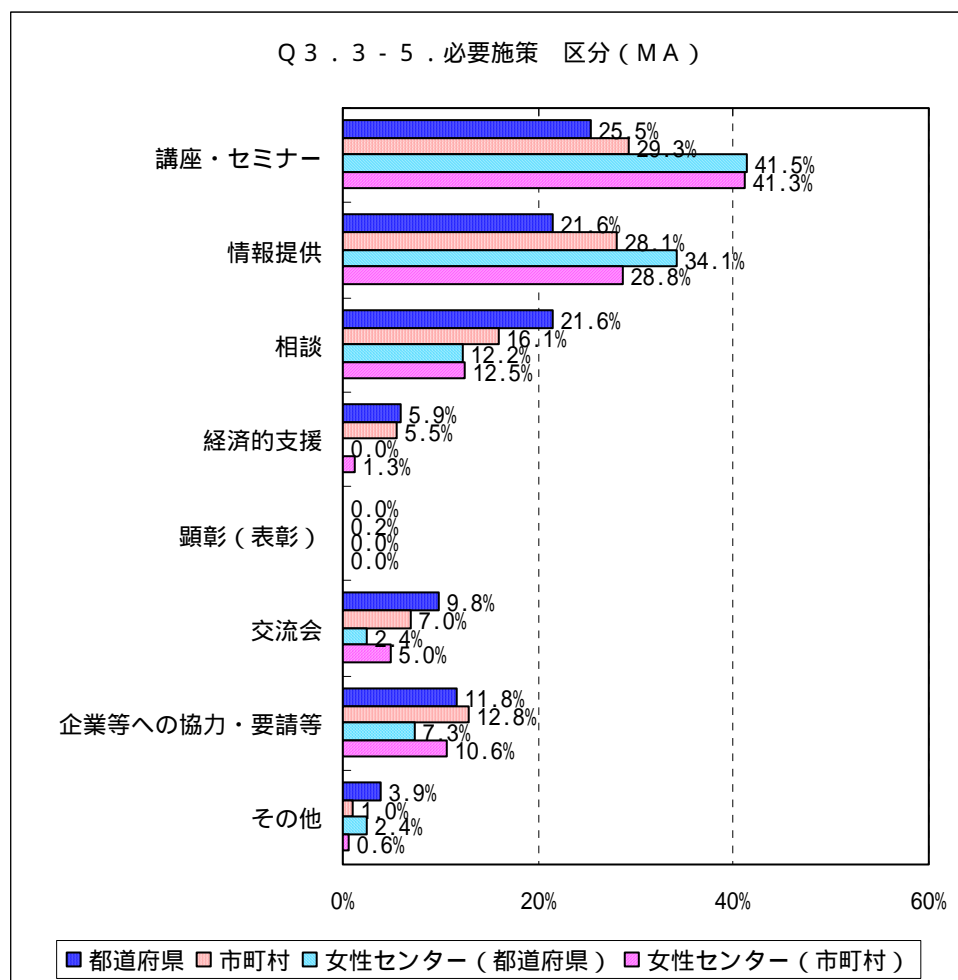




<区分>

- ・必要性を感じている施策の区分は、すべての団体区分で「講座・セミナー」が最も多く、次いで「情報提供」「相談」が多い。

区 分	都道府県		市町村		女性センター				全体	
	件数	割合	件数	割合	都道府県	割合	市町村	割合	件数	割合
講座・セミナー	13	25.5%	604	29.3%	17	41.5%	66	41.3%	700	30.3%
情報提供	11	21.6%	578	28.1%	14	34.1%	46	28.8%	649	28.1%
相談	11	21.6%	331	16.1%	5	12.2%	20	12.5%	367	15.9%
経済的支援	3	5.9%	113	5.5%	0	0.0%	2	1.3%	118	5.1%
顕彰（表彰）	0	0.0%	5	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	5	0.2%
交流会	5	9.8%	144	7.0%	1	2.4%	8	5.0%	158	6.8%
企業等への協力・要請等	6	11.8%	264	12.8%	3	7.3%	17	10.6%	290	12.5%
その他	2	3.9%	21	1.0%	1	2.4%	1	0.6%	25	1.1%
合 計	51	100.0%	2,060	100.0%	41	100.0%	160	100.0%	2,312	100.0%

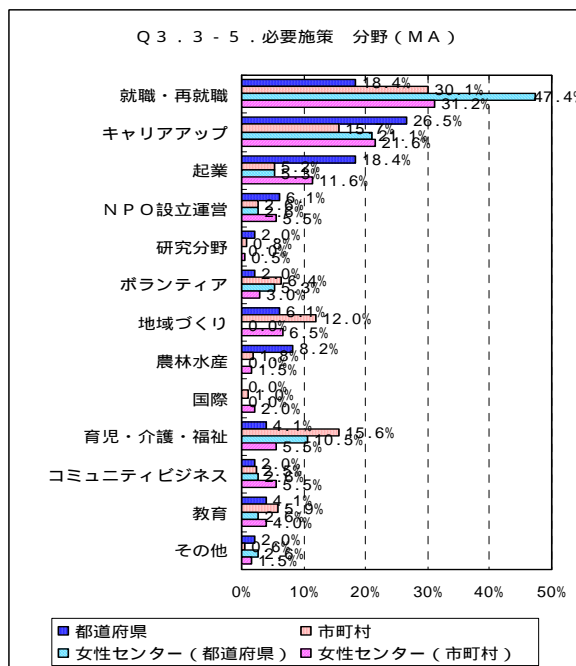
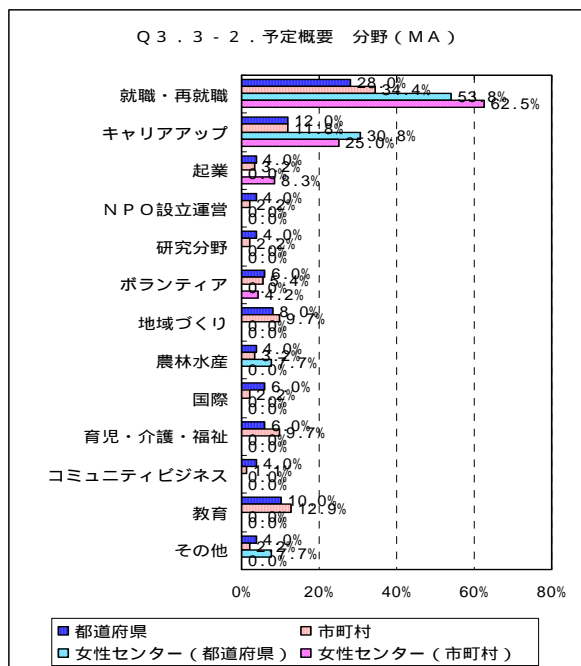


## 実施予定している若年層向け事業と (実施予定はしていないが) 必要性を感じる若年層向け事業との比較

<分野>

予定している事業、必要と感じられる事業ともに「就職・再就職」が高い比率である。

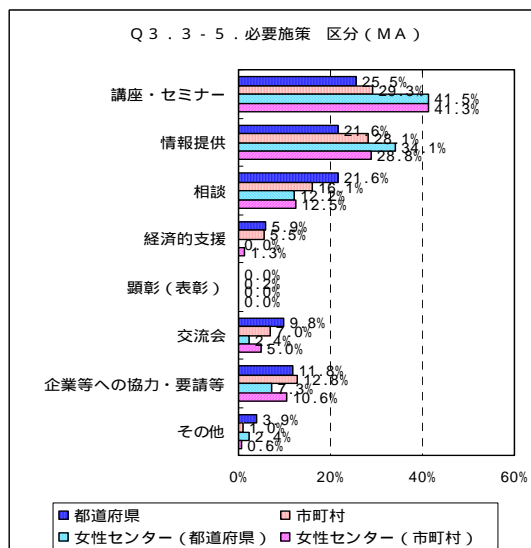
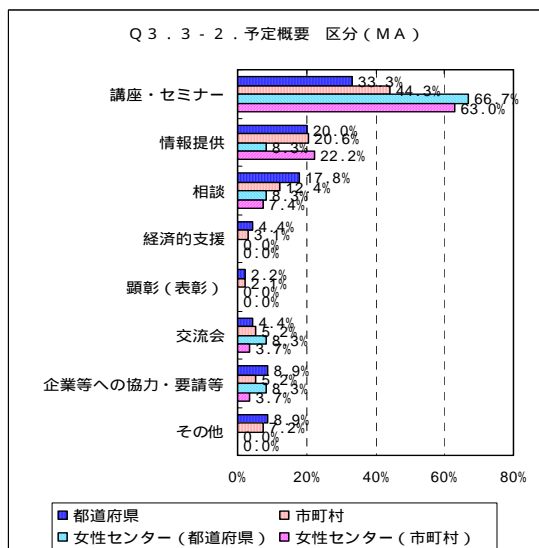
「育児・介護・福祉」「地域づくり」については、予定している事業より必要と感じられる事業の方が高い比率であった。



<区分>

予定している事業、必要と感じられる事業ともに「講座・セミナー」が高い比率であった。

「情報提供」「相談」「企業等への協力・要請」は予定している事業より必要と感じられる事業の方が高い比率であった。

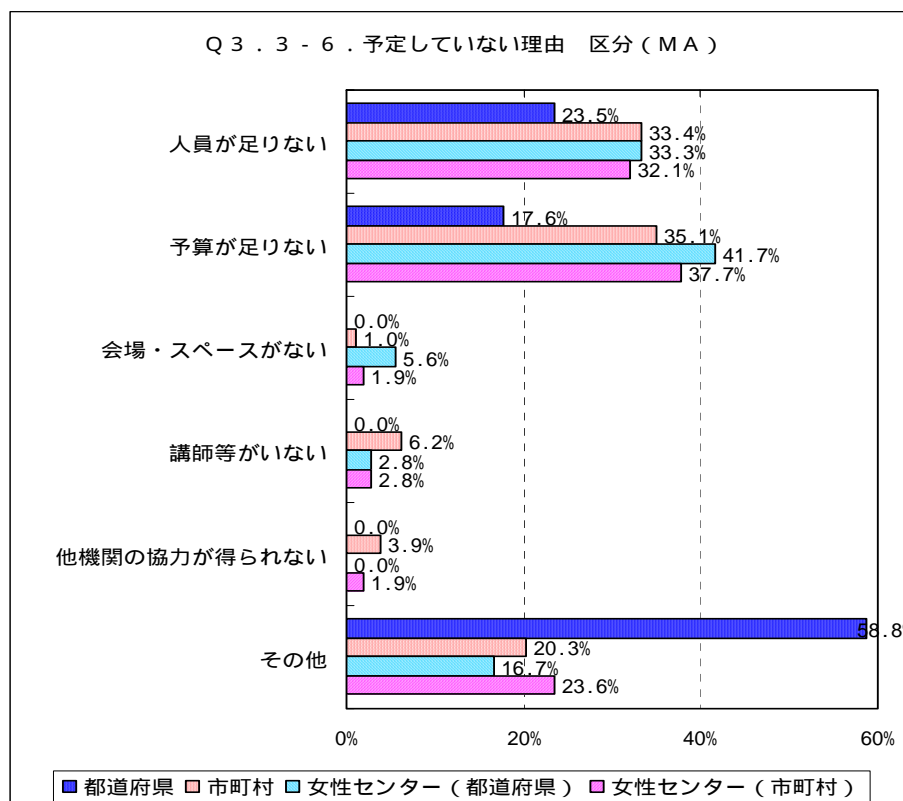


### 3 - 6 予定していない理由

「 予定していない」理由を下記よりお選び下さい。(複数回答可)

- ・施策の実施を予定していない理由は、都道府県では「人員が足りない」「予算が足りない」の順で多いが、市町村、両女性センターでは、「予算が足りない」「人員が足りない」の順になっている。

	都道府県		市町村		女性センター				全体	
	人数	割合	人数	割合	都道府県	市町村	都道府県	市町村	人数	割合
人員が足りない	4	23.5%	551	33.4%	12	33.3%	34	32.1%	601	33.2%
予算が足りない	3	17.6%	579	35.1%	15	41.7%	40	37.7%	637	35.2%
会場・スペースがない	0	0.0%	17	1.0%	2	5.6%	2	1.9%	21	1.2%
講師等がない	0	0.0%	103	6.2%	1	2.8%	3	2.8%	107	5.9%
他機関の協力が得られない	0	0.0%	65	3.9%	0	0.0%	2	1.9%	67	3.7%
その他	10	58.8%	334	20.3%	6	16.7%	25	23.6%	375	20.7%
合計	17	100.0%	1,649	100.0%	36	100.0%	106	100.0%	1,808	100.0%



「予定していない理由」について、区分を人口規模別にみると以下のとおりとなった。

【都道府県、市町村】

- ・いずれの人口規模区分においても、「人員が足りない」「予算が足りない」が上位を占め、いずれも3割前後である。
- ・「講師等がない」が、割合としてはあまり高くはないが、実数で存在している事が注目される。
- ・「その他」が比較的多く、記述欄には、「合併後に検討」等の記述が見られる。

	都道府県		市町村														全 体	
	30万人以上		1万人未満		3万人未満		5万人未満		10万人未満		30万人未満		30万人以上		不 明			
人員が足りない	5	27.8%	168	34.9%	169	36.0%	58	29.9%	45	29.2%	44	33.8%	66	29.3%	0	0.0%	555	33.1%
予算が足りない	3	16.7%	172	35.7%	162	34.5%	65	33.5%	55	35.7%	47	36.2%	77	34.2%	1	33.3%	582	34.7%
会場・スペースがない	0	0.0%	3	0.6%	3	0.6%	3	1.5%	2	1.3%	2	1.5%	3	1.3%	1	33.3%	17	1.0%
講師等がない	0	0.0%	25	5.2%	31	6.6%	14	7.2%	10	6.5%	10	7.7%	13	5.8%	0	0.0%	103	6.1%
他機関の協力が得られない	0	0.0%	14	2.9%	16	3.4%	11	5.7%	8	5.2%	5	3.8%	11	4.9%	0	0.0%	65	3.9%
その他	10	55.6%	97	20.1%	87	18.6%	41	21.1%	33	21.4%	21	16.2%	54	24.0%	1	33.3%	344	20.5%
不明	0	0.0%	3	0.6%	1	0.2%	2	1.0%	1	0.6%	1	0.8%	1	0.4%	0	0.0%	9	0.5%
合 計	18	100.0%	482	100.0%	469	100.0%	194	100.0%	154	100.0%	130	100.0%	225	100.0%	3	100.0%	1,675	100.0%

【女性センター】

- ・絶対数が少ない。
- ・いずれの人口規模区分においても、「その他」を除いて、「人員が足りない」「予算が足りない」が上位を占めている。

	1万人未満		3万人未満		5万人未満		10万人未満		30万人未満		30万人以上		不 明		全 体	
人員が足りない	3	42.9%	0	0.0%	3	60.0%	10	43.5%	5	22.7%	24	29.3%	1	50.0%	46	32.4%
予算が足りない	3	42.9%	0	0.0%	1	20.0%	9	39.1%	10	45.5%	31	37.8%	1	50.0%	55	38.7%
会場・スペースがない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.5%	3	3.7%	0	0.0%	4	2.8%
講師等がない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	13.0%	0	0.0%	1	1.2%	0	0.0%	4	2.8%
他機関の協力が得られない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	2.4%	0	0.0%	2	1.4%
その他	1	14.3%	1	100.0%	1	20.0%	1	4.3%	6	27.3%	21	25.6%	0	0.0%	31	21.8%
不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合 計	7	100.0%	1	0.0%	5	100.0%	23	100.0%	22	100.0%	82	100.0%	2	100.0%	142	100.0%

### 3 - 7 その他特記事項

自由記述内容を項目別に分類すると、「合併予定」が最も多く、次いで「参加者が得られない、要望がない」が多くなった。

#### Q3 - 7 その他特記事項

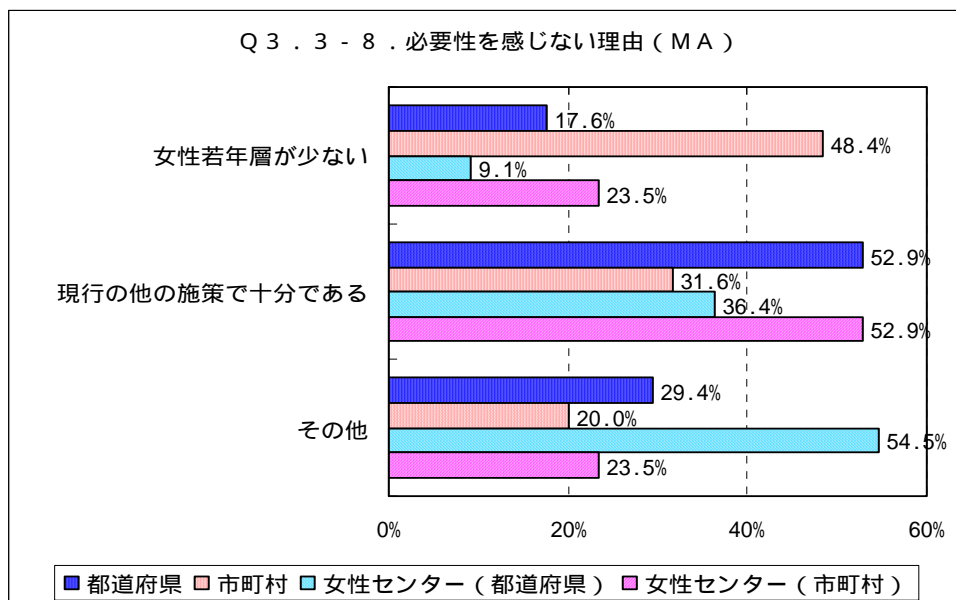
その他特記事項	件数
合併予定	54
参加者が得られない、要望がない	28
女性若年層に限定しない	24
事業実施段階に来ていない	19
男女共同参画に対する認識が低い、計画がない、未定	19
実施を検討中	17
体制的に実施は困難	15
他部署、他機関での実施が必要	10
優先度が低い	5
施策の具体的内容	4
他部署との調整が必要	4
ニーズが分からない	2
予算の問題	2
その他	16
総計	219

### 3 - 8 必要性を感じない理由

「 必要性を感じない」とお答えいただいた方はその理由を次の中からお選び下さい。

- ・施策実施の必要性を感じない理由としては、都道府県と市町村女性センターでは「現行の他の施策で十分である」が多く、5割を超えている。
- ・市町村では「女性・若年層が少ない」が、都道府県女性センターでは「その他」が最も多くなっている。

	都道府県		市町村		女性センター					
	件数	割合	件数	割合	都道府県		市町村			
女性若年層が少ない	3	17.6%	343	48.4%	1	9.1%	4	23.5%	351	46.6%
現行の他の施策で十分である	9	52.9%	224	31.6%	4	36.4%	9	52.9%	246	32.6%
その他	5	29.4%	142	20.0%	6	54.5%	4	23.5%	157	20.8%
合計	17	100.0%	709	100.0%	11	100.0%	17	100.0%	754	100.0%



#### Q3-8 理由3-その他内容

理由3-その他内容	件数
女性若年層に限定しない方がよいから	51
その他	40
ニーズが分からない、要望がないから	19
他の機関等が対応しているため	17
合併予定のため	9
市町レベルでは困難。広域での実施が好ましい	9
優先度が低いため	8
参加者が少ないと思うから	6
計画策定中のため	2
総計	161

「その他」への自由記述内容を項目別に分類すると「女性若年層に限定しない方がよいから」が最も多かった。